

アキアカネ

(トンボ目トンボ科)

秋になると町中のあちらこちらで目にするようになるアカトンボたち。その中でも、もっとも普通に見られるのがアキアカネという種類です。アキアカネは、運動会や稲刈りのシーズンに、よく晴れ渡った秋空を背景に次々と同じ方向に飛んで行くシーンや、オスとメスがつながったまま



水田での成虫 (左)、山での成虫 (右)

器用に飛びながら水たまりなどで産卵するシーンが大変印象的ですが、実は、初夏のうちに水田などでヤゴからトンボに羽化しているのです。羽化した頃の頃は、体色は赤ではなく淡い褐色をしているので、夏のはじめにこのトンボを見かけても、これがアカトンボだとはけつして思えないでしょう。トンボは、羽化してしばらくの未熟な時期と、エサを十分に食べて成熟してからとでは体色がずいぶん違って、いる種類が少なくありません。里で羽化した赤くないアキアカネは、山へ移動して少しずつ成熟しながら赤みを増し、秋になると、真っ赤なアカトンボになり、里に下って、私たちの目に触れる、といわれています。しかし、その里山↓里という大移動が、きちんと調べられているわけではありません。秋に産まれた卵はそのまま冬を越し、春先に孵化してヤゴになると、大急ぎで成長し、初夏には成虫になるのです。(確井 徹)

おごせ アートミュージアム



2年 間々田 歩武さん 『火ざんがドッカーン』



5年 山崎 桃さん 『楽しかった宿泊学習』



梅園小学校

10月の納税

町 県 民 税 第3期
国民健康保険税 第4期
(10月31日まで)

人口と世帯

9月1日現在
()は前月比

総人口	12,674人(+ 8)
男 性	6,312人(+ 2)
女 性	6,362人(+ 6)
世帯数	4,914世帯(± 0)

あとがき

ジョギングが趣味で、町中をよく走っています。最近では、日差しを避けるため、山の中を走ることが多くなります。山頂に残る城跡、趣のある表情をした仏像、謎の石碑、等々。こうした物に出会う度に、この町には、私たちの知らないところで、先人達の豊かな営みが育まれていたのだな、と考えさせられ、わくわくしてきます。いつかこうしたものに光を当てる特集を組めたらなあ。(月)

【お詫ごと訂正】
9月号の12ページ『不活化ポリオワクチン予防接種の実施について』の記事中において、不活化ポリオワクチンの対象者を「生後3月〜18月の乳幼児(90月未満を含む)」としていましたが、正しくは「生後3月〜90月未満の乳幼児および児童」でした。訂正してお詫びいたします。